

# NEWS RELEASE

2008年10月10日

## (財)損害保険事業総合研究所

### 韓国損保 CEO セミナーで損保総研専務理事が講演

日本損害保険協会と損害保険事業総合研究所が2008年9月23日にソウルで開催した ISJ 海外セミナーに先立ち、同日早朝、韓国保険研修院 (Korea Insurance Institute、略称 K I I) は韓国の損害保険会社のトップを対象とする CEO 朝食会セミナーを開催しました。

損保総研では K I I の講師派遣要請にもとづき、濱専務理事が「日本の損害保険会社が直面した課題と解決策」のタイトルで講演をおこないました。

韓国では保険会社の財務健全性につき2009年から Risk-Based Capital (RBC) に基づく規制を導入するため、K I I からは「RBC 規制下における損保会社経営のあり方― 特に保険会社経営上の判断誤りがもたらす各種のオペレーショナル・リスクとその影響について話をしてほしい」との要請を受けて、日本の損保業界が最近直面した保険契約、保険金支払いをめぐる諸問題につき、本邦損保業界を挙げておこなっている信頼回復・品質向上に向けた取組みを中心に説明しました。

本セミナー (会場: ロッテホテル、アテネルーム) には、韓国金融監督院 (Financial Supervisory Service) の姜暎求 副院長 (Kang Young Goo, Assistant Governor, Head of Insurance Service Division) をはじめとし、韓国の損保会社および関係団体の会長、社長約20名が参加し、熱心に聞き入り、質疑応答が交わされました。

以上

#### 本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

財団法人損害保険事業総合研究所

海外研修部 蒲生 (TEL: 03-3255-5513)

次ページに写真を添付しています。



この資料は、保険関係業界紙各社に同時に配布しております。